

町内会・自治会等ヒアリング（1回目）  
地域の資源・課題編 結果概要  
渋民地域

※主な意見等を抜粋しています。また、同種の内容はまとめて記載しています。

「問1」については、各町内会等が主に属する地域の【地域別構想】をご覧ください、平成21年度の見直し時から約10年が経過したことを踏まえ、記載されている内容について、この約10年間で感じる地域の課題や変化、意見等についてお聞きしました。

①『地域の好きなおところ』について

- 岩手山、北上川、姫神山の美しい山河の眺望。
- 啄木記念館、姫神ホール、運動公園等文教施設が整備されている。
- 大型商業施設の進出整備に伴い生活環境が充実している。
- 渋民イオンや薬王堂ができたことで日常の買い物は便利になり田舎過ぎず都会過ぎず適度に栄えていて暮らしやすいところ。
- 渋民銀座が好きだったがイオン大型店がやってきて地域の小さなお店がつぶれて現在活性化されていない。
- 石川啄木が生きていた時代、地域のみなさんが集まり盆踊りをしたり人と人との交流があったと聞くがこの人との交流がほしい。

②『地域の課題』について

- 地域の中心地に直結する新駅を設置し定住化、観光客の交通利便を図る必要がある。
- 観光施設を補完する歩道、広場、公園が少ない。
- 就労の場が少ない。
- 渋民の観光地、啄木記念館や美しい景観の啄木公園までは渋民駅から遠く下田駅の設置を望む。
- 渋民地区は若い人が少なく高齢者が多くなっているが地域で頑張ってきた老人クラブの活動に期待したい。若い人は忙しいので力は老人力だと思う。この指導を振興局の力、指導で頑張れたらよい。

③『地域の資源・課題マップ』について

- 新駅「下田駅」の設置と関連道路等の整備。
- 道の駅と連携した「親水公園（水車小屋の設置）」の設置。
- 愛宕神社～寺堤～道の駅に至る歩道の整備。
- 姫神山があり、ユートランドがあり、点ではなく線として動けないかと思う。産直も人気なので「5の市」、「10の市」とか渋民の通りにできればよいかと思う。

④その他

- 国道4号線の東側（山屋沢目地区）に至る生活道路の改良。
- 農業後継者の減少等により農地の維持保全が年々困難となっている。
- 冬の渋民商店街は道路に除雪した雪がいつまでも山になり残っており子どもたちが歩くのに危険である。ちゃんとした歩道を望む。

- 舟田 2 は渋民駅、IGR を利用したイベントとかをやってほしいと思う。サクラパークのトイレは時間になると閉鎖されるが不便だ。もっとトイレについては安心して利用できるようにしてほしい。親切な案内が必要だと思う。

「問 2」については、まちづくり全般に関する意見についてお聞きしました。

- 地域活性化を図るため企業誘致と工業団地の整備を推進されたい。
- 渋民地区は車がないとまったく人が外へいけない。細かなルートでマイクロバスが走るとかタクシーを利用した乗り物の考え方がよいと思う。
- ゴミの問題で前潟イオンのところに焼却施設を作ろうとしているがここは今までどおり自分たちの地域はリサイクルとか自治会に働きかける必要があると思う。合併して 10 年以上たったのに人々の暮らしは楽にならず、なんとかしてほしい。

町内会・自治会等ヒアリング（2回目）  
まちづくりの方向性と基本方針編 結果概要  
渋民地域

※主な意見等を抜粋しています。また、同種の内容はまとめて記載しています。

「問1」については、添付した地域の現状データや、1回目のヒアリングの結果概要及び各町内会等が主に属する地域の【地域別構想】を確認いただき、各項目への追加、修正点や今後の地域のまちづくりに関する意見等についてお聞きしました。

①『まちづくりの方向性』について

- 現行の「まちづくりの方向性」の内容について今後も継続してよいと思います。
- 新駅を早期整備するとともに啄木関連の施設や総合運動公園、姫神ホール等の文化施設等と一体となった歩道、市道を整備することにより文化的なまちと自然あふれる住環境を目指してほしい。
- 道の駅ができます。道の駅を中心としたまちづくりを考える。

②『まちづくりの目標』について

- 啄木のふるさととしてのアピールに加えて自然と調和した景観も強くアピール。
- だれもが安心して暮らせる利便性の向上、若い人たちや高齢者が住みやすい全国で一番住みやすいまちを目指してほしい。

③『まちづくりの基本方針』について

- 歴史・文化など地域資源の活用。
- 防災力、防犯力を高めだれもが安全・安心に暮らせるまちづくり。
- 里山、川など身近な自然を保全活用し、自然と触れることのできる環境づくり。
- 高齢者の積極的外出や社会参加を促進する取り組み。
- このまま基本方針に沿って進めてほしい。

④『まちづくりの方針マップ』について

- 農協石蔵とイオンの間あたりに親水公園の整備はどうでしょうか。

「問2」については、広く今後のまちづくりについて検討する必要があると感じることについてお聞きしました。

- 地域内限定の交通アクセスとして公共交通（マイクロバス等）の運行。
- 新駅の設置により啄木記念館及び渋民の観光地へのアクセスはよくなると思うが、渋民駅の副駅名「啄木のふるさと」がすたれるような気がしますので、そうならないよう検討願います。